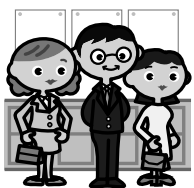


教育について語り合しましょう



●地域・保護者の皆様へ

21世紀を生きる子どもたちが、心ゆたかに、のびやかに成長して欲しいと、すべての人たちが願っています。ひとりひとりの人間がかけがえのない存在として、大切にされ、自ら生きる力を身に付けるには、今後、家庭・地域・学校はどのような取り組みをしていったらよいのでしょうか。皆様のお考えをお聞かせください。

今、川崎市では、今後10年間の川崎の教育のあり方についてまとめる「かわさき教育プラン」づくりを進めています。

このパンフレットは、かわさき教育プラン策定委員会がまとめた「かわさき教育プラン中間報告」の内容をご説明し、ご意見やご要望を伺うために再構成したものです。

この中間報告をもとに、今後、皆様からのご意見やご要望を踏まえて、検討を重ね、平成16年度中にプランとしてとりまとめる予定です。

このパンフレットが、皆様が教育について語り合うための資料になれば、幸いです。

川崎市教育委員会



●皆様とともに新しい時代の教育をつくり上げていきたいと考えています。

- ◆地域での話し合いをお願いします。
- ◆説明や情報提供が必要な際にはお伺いしますので、ご連絡ください。
- ◆この中間報告に対するご意見・ご要望をお寄せください。

【ご意見・ご要望・お問い合わせ先】

川崎市教育委員会総務部企画課

電話：044-200-3244 FAX：044-200-3950

電子メール：88kikaku@city.kawasaki.jp

ホームページアドレス：

<http://www.city.kawasaki.jp/88/88kikaku/home/plan/index/index.htm>

(検討の経過や内容の詳細は上記ホームページをご覧ください。)

かわさき教育プラン中間報告 ～市民の力が教育を変える～

1 策定の主旨

わが国は、少子高齢化、グローバル化、情報化、産業・就業構造の変化、価値観の多様化、地方分権の推進などの大きな時代の変化のなかにあります。この大きな変化のなかで、教育分野においても、学力の低下、モラルの低下、学級崩壊などの新たな課題が浮かび上がってきています。

このプランは、すべての市民の教育・学習活動、文化・スポーツなどの各分野にわたって、子どもから高齢者までが生き生きと学び合うことのできる社会の実現をめざすものです。

2 プランの位置づけ

このプランは「川崎市行財政改革プラン」並びに、現在、策定作業が進んでいる新たな総合計画との整合を図りながら、今後10年間の教育改革の方向性についてまとめるものです。また、新しい時代における、より効果的な教育財政のあり方などについて、平成16年3月に策定した「教育委員会事務事業改善プラン」の内容も踏まえてまとめていきます。